

横田早紀江「解除は暫定的なもの 聞いている、変えてほしい」

クリントン国務長官「調べてみます」

中川大臣の辞任のニュースで隠れてしまいましたが、17日は来日したヒラリー・クリントン米国務長官と家族会代表との面会・懇談が実現しましたね。各紙を見てましてが、どうやらマスコミをシャットアウトして行われたようで、マスコミは家族会から話を聞いて簡単に報じたようです。で、その詳細が「救う会全国協議会ニュース」に掲載されましたので、ここでも紹介したいと思います。なお、事前に渡されていた「要請文」も後半に掲載しました。

・救う会全国協議会ニュース(2009.02.17-2)

家族会の飯塚繁雄代表と横田滋・早紀江前代表夫妻は、来日したヒラリー・クリントン米国務長官と、本日2月17日、米国大使館で面会、懇談した。また、要請文(既報)は予め公使が預り、「長官に必ず手渡す」と確約されたが、懇談の中でも家族会から言及がなされた。懇談時間は10～15分と予め伝えられていたが、30分に延長された。以下は、懇談終了後、3人の報告をまとめたものである。

■どう圧力をかけていくか検討したいークリントン国務長官が被害者家族に

今回の懇談は、冒頭にクリントン長官から、「拉致被害者家族の思いを聞きたい」との発言があり、ほとんどクリントン長官が聞き役となった。2家族はそれぞれ、拉致被害者の写真を用意していたが、クリントン長官は横田めぐみさんと田口八重子さんについて事前の説明を受けていたようで、二人について既に分かっていたと思われた。家族の説明を聞く間、クリントン長官は目線をあわせ熱心に聞き入っていた。

飯塚繁雄「大韓航空機事件は北朝鮮の仕業であることをすべての国が分かっているが、北朝鮮は認めていない。元実行犯の金賢姫さんと、(金賢姫さんに日本語を教えた妹田口八重子の兄である)私が面会すれば、北朝鮮がやったことを認めさせることができる」とお話ししました。特にコメントはありませんでした。

「(妹の)1歳と2歳の子どもは誰がめんどろをみたのか」という質問があり、「私と妹がそれぞれ育てました」と答えました。また、「30年というのはあまりに長すぎる。向こうにいる拉致被害者が(帰国を)あきらめるだろうと(北朝鮮が)期待するのは、大きな悲劇だ」と伝え、我々の家族だけでなく大勢の人が拉致されていることを、拉致被害者の写真を入れた資料をお渡しし、説明しました。

全体としてなごやかな雰囲気での懇談でした。親として母として聞きたいという感じでした。熱心に理解しようとしていた感じでもありました。しかし、テロ支援国指定解除問題等核心的なことについてはさっと話された。

北朝鮮について、「非常に残酷な国」と言っていました。「前から深く気になっていて研究していた。米国としてもどう圧力をかけていくか検討したい」と言われました。他方、「話し合い」ということばもありました。

「我々の動きについては、「勇気をもってやっている。是非続けてほしい」と話されました。今回は、家族の生の声を聞くことが狙いだったと思いました。その意味では大きな意義があったと思います。



家族会の飯塚繁雄代表

横田滋 「どこのお母さんでも、お父さんでも、子どもがそこにいるのが分かっているのに、取り戻すために戦うことを止めるわけにはいかない」と話したら、「立派なことだ」と言われた。また、私たちの家族だけではなく、大勢いるすべての被害者を取り戻さなければならないことをお伝えしました。

「私たちも日本政府も、拉致被害者が生きていることを前提にしています。拉致問題の解決は日本政府が行うべきことですが、[米国](#)政府も同じ立場になって協力していただきたい」とお伝えしました。

横田早紀江 めぐみが学生服を着ていた写真、白いブラウスを着ている写真、金英男さんとめぐみさんと1歳のヘギョンさんが写っている家族写真、ヘギョンさんの写真、広島にいた頃の家族の全員写真の5枚を見せながら、こんなに幸せだった家族だったが、信じられないことが起きてしまったことを話しました。英文の本(早紀江さん著)もお渡ししました。

また帰国した5人はどうしているかについて質問がありました。それぞれめぐみと接点があった人々であること、めぐみが日本に帰りたくて何度も家を出たが連れ戻されたことがあり、ここ([北朝鮮](#))では出ないほうがいいと注意した、などと帰国した方から聞いたことを伝えました。

「[ブッシュ](#)大統領が私に会ってくださったのにテロ支援国指定が解除されたことは残念だった」とお伝えしました。また、「解除は暫定的なもの聞いていますが、変えるようにしてほしい」とお話したら、「調べてみます」というお答えでした。

ヒル国務次官補が同席され、[クリントン](#)長官も発言を勧められましたが、何も話されませんでした。

以上

■[クリントン](#)国務長官への要請文

[米国](#)国務長官 ヒラリー・クリントン殿

拝啓 本日は、多忙なスケジュールの中、時間を割いて頂き深く感謝いたします。

[北朝鮮](#)による拉致は未解決の国家犯罪であり、われわれは、多くの被害者が今も囚われの身のまま生存していると確信しています。日本人拉致被害者の救出は、もちろん第一義的に日本政府の責任ですが、同盟国である米国のバックアップにも大きな意味があります。

拉致の被害者は日本人にとどまらず、[米国](#)永住権をもつ牧師をはじめ、少なくとも12カ国の国民が被害に遭っています。拉致問題の解決には、[北朝鮮](#)への国際的な圧力が欠かせません。

この点、米国の前政権が、性急にテロ支援国指定を解除したことには大いに失望させられました。[北朝鮮](#)が約束違反を続ける中、解除がもう一度見直される日も遠くないはずと期待しています。

あなたのリーダーシップの下、[米国](#)新政権が、自由の拡大に向け力強い外交を展開されることを切に希望します。

われわれも、すべての拉致被害者の解放とともに、すべての北朝鮮住民が抑圧から解放される日まで全力を尽くす所存です。

日頃のたゆまぬ御努力に心から敬意を表します。 敬具

北朝鮮による拉致被害者家族連絡会 代表 飯塚繁雄
北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会 会長 藤野義昭

カテゴリ: コラム フォルダ: 指定なし   

コメント(9)

タグ: クリントン国務長官 家族会 救う会 飯塚繁雄 横田滋 横田早紀江

コメント(9)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by [花うさぎさん](#)
・緊急拡散『読売新聞とCIA』(水間政憲)
2009/02/19 07:10:03

2009/02/19 10:37

一昨年の「麻生クーデター説」を、読売新聞グループが主導したことは、当時、ネット上に筆者が配信したコメントが、現在も、「クーデターの主犯はメディア」とのタイトルで検索すると多数ヒットします。

その時のコメントでも指摘しましたが、戦後、読売新聞社主・正力松太郎は、CIAのエージェント「ポダム」(暗号名)として活動していたのです。

そして、国家利権のテレビ電波をいち早く認可してもらってます。

戦後日本テレビは、、日本が二度と米国に逆らうことができないように、米国の「日本人総白痴化 3S政策」(スポーツ、スクリーン、セックス)を日本テレビ放送網で、プロレス・野球や西部劇などの米国番組を垂れ流して、日本人洗脳政策の手先になっていました。

一昨年の「麻生クーデター説」を主導したのは、読売新聞と日本テレビでした。

今回のG7に、読売新聞編集局経済部・越前谷知子記者は、[中川昭一](#)財務大臣を同行取材するだけでなく、昼食後に飲酒した席に同席していたと報道されているが、一記者の行動にしては非常に不可解なのです。(続く)



Commented by [花うさぎさん](#)
(続き)一昨年も、[福田康夫](#)議員の支持率が、どのマスメディアより高く、過半数を超えたと報道したのも読売新聞でした。

2009/02/19 10:38

今回、各マスメディアが、麻生首相の支持率を17~19%と報道しているにも拘わらず、日本テレビだけが一桁の「9.7%」と、報道していることが偶然とは思えないのです。

筆者は、2006年6月号『正論』で「[スクープ！ 遺棄化学兵器は中国に引き渡されていた](#)」を發表しました。そして、継続して「[遺棄化学兵器問題](#)」を發表していたのです。その頃、読売新聞社会部記者から連絡があり、読売新聞本社に出向き、正論編集部にきていた筆者宛ての告発資料を提供したのです。

その時、社会部記者は「政治部は取り上げないが、社会部の切り口で取り上げたい」と言っていました。

2007年秋、[遺棄化学兵器](#)処理事業に関係していたPCIが、[東京地検特捜部](#)に強制捜査されたので、読売新聞社会面に、[遺棄化学兵器](#)処理事業の闇が掲載されると期待していたのです。

しかし、取材を積み重ねていたその社会部記者は、唐突な人事異動で、社会部から飛ばされたのです。

中国の雑誌に「読売新聞1000万部の力で安倍政権を倒す」と発言したは、渡邊恒雄読売新聞社主でした。

2009/02/19 10:51

読売新聞グループは、どこの国の国益を守ろうとしているのであろうか。
そしてまた、読売新聞グループの力で、麻生政権を倒すことを策謀しているの
か。

それが杞憂でなければ、日本人1億3千万人の力で、読売新聞グループの野望を、阻止
しなければならないのだ。

ジャーナリスト・水間政憲

ネットだけ転載フリー <http://www.freejapan.info/?News>



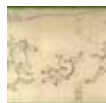
Commented by **花うさぎさん**
・追記 青山繁晴がズバリ!

2009/02/19 14:55

エントリーの会談について青山繁晴氏が解説しています。

<http://www.youtube.com/watch?v=okLySUYFu3k>

拉致被害者**家族会**との「面会」は利用された。



Commented by **風来坊さん**

毎度のことながら、青山繁晴氏の解説には説得力があります。

「妻として、母として…」ということに関して主婦からのメールを紹介していま
したが、「見える人には見えている」ということを改めて実感しました。同時に、こ
ういう人が主婦層にもいることを心強く思います。

いずれにしても、**アメリカ**にお願いするばかりのスタンスでは問題解決など夢のまた夢で
す。少なくとも有権者の51%は自力解決派になって欲しいものです。

話は変わりますが、中川氏の一件は謀略説ができましたね。そのことについて**iza**は今
朝の9:56に報じていますが、例えばkinbillyさんは、某政府関係筋からの情報として午
前0時に伝えています。(http://kinbilly.iza.ne.jp/blog/entry/921592/「未確認情
報です」)

また、加茂**怪童**氏は既に18日15時の段階で「**中川昭一**財務相の醜態はタイミングよ
すぎでんな」と言って、謀略だろうと見抜いていました。(http://redfield.iza.ne.jp/blog/
entry/920932/)

今頃になって**財務省**の玉木国際局長が「会見前に記者とワインを飲んだ」としゃべったと
か。謀略でなかったならば、なぜ一番最初にしゃべらなかったのか！中川氏のことが邪魔
な**財務省**役人の謀略に間違いはないでしょう。



Commented by **花うさぎさん**

To 風来坊さん

2009/02/19 15:55

情報拝見しました。なんか事実っぽい気がしてきました。もし本当なら怒りが爆発です。

>国内では**G7**において人類史上最大の貢献をしたと評価された「功」の部分はとりあげ
ることなく、一部の失敗だけを切り抜き、朝から晩までそのニュースをこれでもかと繰り返
し報道し続けておりました。

これは戸井田とおる議員のブログですが、この評価の部分はニュースで**流**されていま
せんね?。**財務省**に街宣かけたい気分です!。



Commented by **しゃちようさん**

「会見は面白い事になる」と**ロイター**等に予告???

2009/02/19 19:35

国売り新聞の女記者がやったらしい……?

どーなっているのか、国売り新聞は、説明して貰いたいね。



Commented by **しゃちようさん**

ヒラリーさん来日前に「一人の母として、ホニヤニヤラ」と言っていましたね。

2009/02/19 19:54

私は「国務長官としてだろう」と、一人突っ込みを入れてました。

拉致問題でアメリカをあてにするのは、無駄だと思います。
日本が独自に圧力を掛けて行くしかありません。
が、国際世論に訴える手段として、[アメリカ](#)を利用するのは、正しいと思います。



Commented by [花うさぎさん](#)

2009/02/19 20:18

To [しゃちょうさん](#)

>どーなっているのか、国売り新聞は、説明して貰いたいね。

本当ですね。下の「なめ猫」さんのTBが面白いです。西村幸祐さんが読売新聞のサイトから越前谷知子の画像を削除している様子が報告されています。



Commented by [花うさぎさん](#)

2009/02/19 20:19

To [しゃちょうさん](#)

>日本が独自に圧力を掛けて行くしかありません。
>が、国際世論に訴える手段として、[アメリカ](#)を利用するのは、正しいと思います。

まさにその通りですね。ですから被害者家族が協力を訴えるのは正しいと思ってます。